

2022 テニス紀州リーグ 兼 第26回船渡修一郎杯テニス大会 実施要項

主 催 和歌山県テニス協会
 大会会長 長坂 隆司
 大会副会長 上野 雅巳 奥山 昭博 板垣 健治
 大会委員長 木村 順
 レフェリー 辻垣内 亨夫
 アスファルトフェリ- 竹原 秀也 阪中 潤 森川 聡
 使用球 ダンロップ フォート

ファーストステージ (紀三井寺テニスコート)	8月28日(日)	シルバーブロック2対戦×2回	予備日 10/30 (祝)
	9月4日(日)	ゴールドブロック4対戦	
セカンドステージ (和歌山市立つつじが丘)	2023年 2月11日(祝)	シルバーブロック2対戦×2回(予定) 全試合終了後に表彰式	予備日 2/19 (日)
	2月12日(日)	ゴールドブロック4対戦(予定) 全試合終了後に閉会式・表彰式	

【注意事項】

1. 各大会日とも、その日最初の対戦のオーダー用紙を8:50までに本部に届ける事により受付とする。
2. 試合当日の天候が危ぶまれる場合でも定刻まで会場に来ること。
3. 参加料は、1チーム24,000円とし、各ステージの初日に会場にて12,000円を徴収する。
4. 試合方法は、3ダブルスの対抗リーグ戦(同一選手は、重複して出場できない。)とする。
各試合は、1セットマッチ(6-6タイブレーク)セミアドバンテージ方式とする。
各対戦の試合順は、D1、D2、D3の順で行うこととする。
止むを得ない理由により、選手が不足した場合でも、出来る試合は成立させる。
5. 同一リーグ内の順位は、以下の順序で決定する。
 - (1)完了試合数の多いチームを上位とする。
 - (2)対戦の勝率の高いチームを上位とする。
 - (3)2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝ちチーム。
 - (4)3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - ①総勝利試合数の多いチームが上位
 - ②①が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームが上位
(取得したゲーム合計数÷全試合のゲーム合計数)
 - (5)代表ペアによるタイブレークマッチにより勝敗を決める。
シルバーリーグは、リーグ戦を2回行い、そのトータルの勝敗により、順位を決定します。
6. 選手の追加・変更は、各大会日の第1対戦のオーダー用紙提出までに本部に届けることに変更します。
尚、エントリー済み選手のチーム間移籍(変更)は認めません。
7. 試合はテニスウェアを着用すること。
8. 試合前のウォーミングアップは、サービスのみとする。
9. 審判については、すべてセルフジャッジで行うこと。
10. 勝利チームは、オーダー用紙(結果提出用)とボールを本部に届けること。
11. その他のルールは「JTAテニスルールブック2022」によるものとする。
12. 1チーム6名以上揃わない場合は、できる限りの試合を行い、できなかった試合は、0-6で負けとして計算する。この場合、ラウンドロビン方式による「完了試合」に含める。
13. ファーストステージ終了後、ゴールドブロック下位2チームは自動的に降格し、シルバーブロックの上位2チームと入れ替える。
14. 表彰は、セカンドステージ終了後にゴールドブロック優勝・準優勝チームおよびシルバーブロック優勝チームに行く。
15. ファーストステージの各大会日に、テニスの日のイベント(ボレーボレー大会)を行う予定です。
16. 大会会場における飲酒は一切認めません。主催者が発見した場合、その日のそのチームの試合は全て没収します。
17. 本大会は、個人情報保護法に基づいて運営を行います。